

## 24. 高齢（65歳以上）入院患者の入院中の骨折率

### 算式

【分子】 分母対象例のうち入院中に骨折した患者数

【分母】 3日以上入院した65歳以上の退院患者数

### 定義

高齢（65歳以上）入院患者の入院中における骨折割合

### 指標の解説

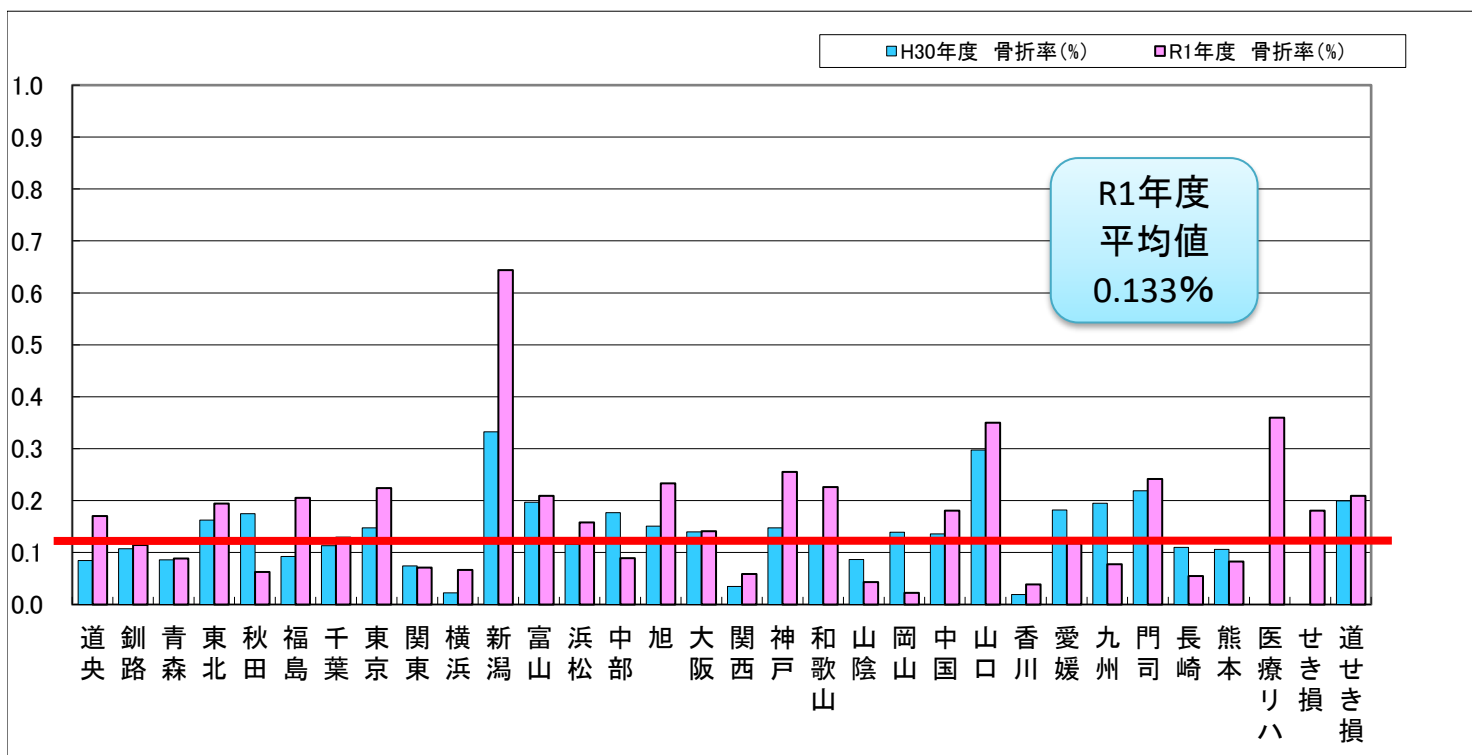
施設調査より抽出

安全で質の高い医療の提供に関して、高齢入院患者に対する医療安全対策の取組について高齢入院患者の転倒・転落による骨折の発生状況から評価する。

高齢者の入院の増加に伴い、高齢者の転倒・転落件数の増加が危惧されており、高齢者が転倒した場合には骨折する頻度が高く、特に予防対策を強化する必要がある。

発生率が低い場合には、転倒・転落予防に積極的に取り組み、またその効果が表れていると評価できる。

## 2.4. 高齢（65歳以上）入院患者の入院中の骨折率



No	施設名	H30年度			R1年度		
		分母	分子	骨折率(%)	分母	分子	骨折率(%)
1	道央	2,356	2	0.085	2,349	4	0.170
2	釧路	5,570	6	0.108	5,238	6	0.115
3	青森	2,330	2	0.086	2,253	2	0.089
4	東北	4,918	8	0.163	4,636	9	0.194
5	秋田	1,716	3	0.175	1,602	1	0.062
6	福島	3,252	3	0.092	3,892	8	0.206
7	千葉	6,165	7	0.114	5,442	7	0.129
8	東京	4,733	7	0.148	4,907	11	0.224
9	関東	6,715	5	0.074	7,057	5	0.071
10	横浜	8,879	2	0.023	9,026	6	0.066
11	新潟	1,204	4	0.332	1,087	7	0.644
12	富山	2,543	5	0.197	2,391	5	0.209
13	浜松	3,448	4	0.116	3,801	6	0.158
14	中部	5,647	10	0.177	5,594	5	0.089
15	旭	3,316	5	0.151	2,999	7	0.233
16	大阪	11,443	16	0.140	12,029	17	0.141
17	関西	8,597	3	0.035	8,552	5	0.058
18	神戸	4,062	6	0.148	3,916	10	0.255
19	和歌山	4,118	5	0.121	4,419	10	0.226
20	山陰	4,601	4	0.087	4,618	2	0.043
21	岡山	4,312	6	0.139	4,440	1	0.023
22	中国	5,143	7	0.136	4,973	9	0.181
23	山口	3,359	10	0.298	3,140	11	0.350
24	香川	5,135	1	0.019	5,157	2	0.039
25	愛媛	1,648	3	0.182	1,695	2	0.118
26	九州	6,147	12	0.195	6,441	5	0.078
27	門司	2,280	5	0.219	2,483	6	0.242
28	長崎	3,630	4	0.110	3,644	2	0.055
29	熊本	5,644	6	0.106	6,063	5	0.082
30	医療リハ	318	0	0.000	278	1	0.360
31	せき損	587	0	0.000	553	1	0.181
32	道せき損	1,002	2	0.200	957	2	0.209
合計		134,818	163	0.121	135,632	180	0.133
平均	500床以上	7,700	7	0.095	7,816	8	0.100
	400床以上	5,395	7	0.120	5,463	6	0.116
	300床以上	3,949	5	0.137	4,146	6	0.153
	300床未満	1,676	3	0.155	1,695	3	0.204